



「代表委員会」を公開しました！ 12/6(水)

毎月1回の「代表委員会」では、学校のスローガンの達成に向けて、児童が学校生活の課題を見出し、解決策を話し合っています。3～6年の学級代表と各委員長が参加し、企画委員会の児童が中心となって進行しています。

12月の代表委員会では、いつもの会議室から体育館に場所を移し、1～6年生の全校児童が、話し合いの様子を参観する「公開」という形をとってみました。初めての試みであり、広い場所でマイクを使っただけの話合いでしたが、代表の子どもたちは、「最近、あいさつがあまりできていない。」「11月は、先のことを考えて行動することができなかったから、今月も引き続き、このめあてにした方がよい。」など、代表としての自覚をもって、学校生活をよりよくするために意見を出し合うことができていました。

話し合いの後、参観していた子どもたちからは、次々に感想が出されました。一部を紹介します。

- ・代表委員会の様子を見ることができて、うれしかった。
- ・来年は3年生になるので、代表として参加したい。
- ・このような話し合いによって、(めあてなどが)決まっていることが分かった。

代表委員会の様子を見ることで、低学年の子どもにとって、高学年への憧れをもつことができたようです。また、子ども一人一人が学校の課題を自分の問題として捉えるきっかけになったのではないかと考えています。

気持ちがいいね、落ち葉のそうじ！

冬の訪れとともに、校庭のイチョウの葉が一気に落ち始めました。先週のある朝、校門周辺のイチョウの落ち葉が、黄色のじゅうたんのようでした。子どもが一人、二人とほうきを持って来て、掃除を始めました。掃除の輪はどんどん広がり、朝の短い時間に、落ち葉がきれいに片付けられていきました。昼休みには、中庭に落ちている大きなはっぱを集める子どもたちもいました。また、5年生も学級活動で、校庭や中庭の清掃活動を行っていました。進んで活動する姿がとても嬉しく、清々しい気持ちになりました。ご近所の方々には、毎年この時期に掃除をしていただき、誠にありがたく存じています。

